

# 三鴨小だより

7月号

発行日 令和 3年 7月19日(月)

発行者 三鴨小学校長 秋元 寛次

学校教育目標

やさしい子

かしこい子

たくましい子



三鴨小HP

## もうすぐ夏休み



明日は1学期の終業式になります。今年は、コロナ禍にあっても学校休業になることなく、ここまで通常の教育活動を展開することができました。これも児童の体調管理、感染予防等に努めてくださいました保護者の皆様、また、地域で児童を支えていただいた三鴨地区の皆様の皆様のお陰と感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、7月21日(水)から8月31日(火)までの42日間の夏休みに、安全な生活を送るために、1学期終業式において次のようなお話をします。

夏休みに安全な生活を送るためのお願いです。

①「やさしい子」では、家族の一員として、お手伝いをしっかり頑張りましょう。

また、家族や友達、草花や動物にやさしい気持ちで接していきましょう。

②「かしこい子」では、午前中の涼しい内に、計画的に学習を進めましょう。

夏休み前半からしっかり取り組み、1学期の復習に努めましょう。

③「たくましい子」では、早寝、早起き、朝ご飯を合言葉に規則正しい生活を心掛けましょう。また、こまめな手洗いや外出時のマスクの着用など、新型コロナウイルス感染症予防に取り組みましょう。さらに、熱中症予防、交通事故に遭わないように気を付けて生活しましょう。

ご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。2学期の始業式で、元気な児童に会えることを楽しみにしています。

## 【要請訪問(道徳科授業研究会)】

6月16日(水)に2年1組(岡教諭)において、教材「ありときりぎりす」を使って、自分のやるべき勉強や仕事をしっかり行うことをねらいとした学習を行いました。

あり(児童)ときりぎりす(岡教諭)で行った役割演技では、きりぎりすの「遊ぼうよ」という誘いに、「寒い時期に困るから」とか「楽しそうだけど仕事しなくちゃ」などと、あり役の児童は答えていました。

放課後の授業研究会では、本授業の振り返りを場面ごとに、教師の質問、児童の反応を協議し、今後の道徳科の授業に生かすための話し合いをしました。最後に、栃木市教委の指導主事より指導講評をいただきました。



## 【今年度2回目の授業参観】

6月23日（水）の2・3校時に、地区別の授業参観を実施しました。4月の授業参観と比べて、児童の様子はどうだったでしょうか。2か月が経過し、児童と先生方の息の合った学習が展開されたことと思います。保護者の皆様には、お忙しい中、参観いただきありがとうございました。

また、午後のPTA教育講演会では、「スマホ・ケータイ安全教室」について、講師の大村弘美様（スマホ・ケータイ安全教室認定講師）より講話をいただき、スマホやゲーム機を子供に与える際の保護者の責任、親子での使用のルールの取り決めなど、「脳」の成長と絡めて大変貴重なお話を聞くことができました。多くの保護者の皆様の参加をいただきありがとうございました。



【1年1組】



【2年1組】



【3年1組】



【4年1組】



【5年1組】



【6年1組】



【ふれあい1組】



【ふれあい2組】



【PTA教育講演会】

### 当たり前のことを当たり前のように

6月21日（月）、24日（木）のみかもっ子タイムの時間に、委員会発表会を行いました。どの委員会も工夫を凝らして日頃の活動の様子を1～4年生に分かりやすく発表することができました。登校後すぐだったり、休み時間だったり委員会によって活動の時間は様々ですが、児童にとって貴重な時間を委員会の活動に充てています。当たり前のことを当たり前のように実践する5・6年生に、1～4年生のみんな「ありがとう」の気持ちを込めて拍手を贈りました。

### ◎夏休み中の新型コロナウイルス感染症に関するお願い。

・児童や同居のご家族の方で、PCR検査を受け陽性と判定された場合、その方の症状、検査を受けた日、医療機関等を学校までお知らせください。学校からも関係機関に連絡いたします。